

## 研 修 等 報 告 書

令和 2年 11月 30日

笠岡市議会議長 殿

議員 ..... 真鍋 陽子



下記のとおり研修等を実施したのでその結果を報告します。

### 記

【1】

住 所	笠岡市美の浜8-4
電 話	0865-67-0738
案 件	子どもが主体の学校づくり 未来の学校づくりは子どもたちの声とともに (参加300人)
期 日	令和 2年 11月 28日 (土) 10時から11時40分 まで
主 催 者	学校法人新渡戸文化学園 平岩 国泰
状 況	別紙写真のとおり
講 師	明蓬館高等学校 理事長 日野 公三 元大阪府立大空小学校 校長 木村 泰子
概 要	学校では日々トラブルが起きるもの。このトラブルを学びに変えるか、トラブルのままにしておくのか。「自分の子どもが学校で排除されてもいいのか？」とわが身に近づけて考えていけば、答えはおのずと一つになる。子どもたちは学校教育の中で人権や差別についての教育を受けている。保護者や地域も差別はいけないと学んでいながら一方で自分の子どもには平気で「でもな」と別枠で子どもを排除する発言をしていないか。平均点が上がる、学力が上がることを最終目標にする教育は50年前の価値観。「子どもを育てる」から「子どもが育つ」学校へ。1990年に文科省が新しい学力観を打ち出しているが、先生方がやりやすいことが根本的な理由となり、学校教育自体はまるで変わっていない現状は問題だと考えた。
添付書類	研修 メモ

## 【2】

住 所	笠岡市美の浜8-4
電 話	0865-67-0738
案 件	オンライン地域の大人と中学生・高校生のマッチングイベント (参加 約22名)
期 日	令和 2年 11月28日(土) 13時 から 14時まで
主催者	一般社団法人かさおか教育DMO
貴重講演	物事の捉え方が変わる、意識の持ち方～モチベーションにドライブをかけよう～ KKヴィジヨナリー・ジャパン 代表取締役 鎌田 洋
第二部	地域の大人とマッチング (グループに分かれて) グループ④ 笠岡市市民課 職員
概 要	誰の担当か、などではなく自分ができることは自分がやる、など、ディズニー掃除の神様から学んだことについての講話がありました。すべては思いから始まる、運命とは実は自分が作り出すもの、自分の行動が未来を造る、など、中高生に向けての前向きな人生訓がふんだんにあった。次に地域の方々と笠岡について、今の仕事について、子育てについて、仕事と子育ての両立の難しさについての話をした。今の40代では、家事も育児もまだまだ女性の役割である一方、働くことも続けなければいけない中で、ストレスが溜まっている現状について考えさせられた。若い女性の自殺が増えている。女性の支援は喫緊の課題である。
添付書類	研修等チラシ 研修 メモ

## 【3】

住 所	岡山市北区野田5丁目8-11
電 話	086-244-7721
案 件	インクルーシブ教育について 議員向け勉強会(主催)(参加 12名)
期 日	令和 2年11月29日(日) 16時15分 から18時30分 まで
講 師	寺脇 研 元文科省官僚 「子どもたちをよろしく」映画プロデューサー
訪問施設	みどり岡山事務所
概 要	ミスター生涯学習・寺脇研氏をお招きし、インクルーシブ教育についての勉強会を行った。あらゆる人が学びたい時に学ぶことができる生涯学習という考え方を学ぶにつれ、インクルーシブ教育とは「どんな学校で学びたいか」ではなく「どんな社会で生きていきたいか」の問題なのだとう理解できた。学校教育における国、県、市町村の役割についても改めて学びなおすことができた。インクルーシブ教育が進んでいる地域として東京都千代田区、長崎県五島列島、北海道上士幌町の紹介があった。教育はすぐに成果がでる問題ではなく、20年先に結果がでてくるもの。市の教育行政においては教育委員会には予算編成権はない。市長が予算編成権を持ち、議会が意思決定機関として議決をする。障害児に対する教育については福祉の側の方が熱心とのこと。笠岡市においても教育と福祉のさらなる連携をはかりたい。
添付書類	研修等状況写真